

平成27年度 おおさか環境にやさしい建築賞 表彰候補建築物 採点結果一覧表

No.	2	表彰部門	事務所							
建築物名称	YANMAR FLYING-Y BUILDING									
建築主	セイレイ興産(株)									
設計者	(株)日建設計									
建設地	北区茶屋町									
建物用途	事務所、物販店舗、自動車車庫									
ランク	S	BEE値	3.4	公表	H25-17	完了年月	26年9月	受付	H24-202	
大阪市の重点評価	CO2削減	4.0	省エネ	4.0	みどり・ヒートアイランド	4.0				

【CASBEE大阪みらいの総合評価】

(BEE値を15点満点に換算)	12.4 / 15	A
-----------------	-----------	---

【大阪市の重点評価項目の評価】

(重点項目3項目の点数換算値の平均)	3.8 / 5	B
--------------------	---------	---

【設計上の配慮事項等の評価】

①独創性・先進性		平均点 (平均評価点)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫がなされ独創的な取組があるか</li> <li>・新しい技術が活用され先導的取組があるか</li> <li>・設備完璧。</li> <li>・評価もおもしろい。(きちんと把握しようとしている)</li> <li>・メーカーの企業イメージが前面に出ており技術面で勝負。</li> <li>・大壁面を覆っている壁面緑化技術については、特許申請中で効果も検証済みである。</li> <li>・建物中央に重力換気のための階段室を設け、自然換気や採光の導入を行なうことで自然のエネルギーの活用を図っている。</li> <li>・建物がオフィスと店舗の複合用途であることの利点を活かしコージェネレーションの利用効率を高めており先進性が窺える。</li> <li>・Zero CO2-Emission Building に向けたロードマップ策定と実施。(評価はこれからか)</li> <li>・特徴的、EV乗車時に実感できる壁面緑化デザイン。</li> </ul>	5.0 (3.3)	
②調和性・統合性		平均点 (平均評価点)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画内容は合理的で効率的か。</li> <li>・計画内容は、建築デザインにうまく取り込まれているか。 また、周辺まちなみとの調和を図っているか。</li> <li>・水平ルーバー植栽+ガラスファサード。</li> <li>・梅田の街の雰囲気によくあっている。 ・インテリア少し荒い。</li> <li>・企業の力強さを明確に出し、赤や鉄を効果的に使いつつミツバチの取組や曲線でやわらかさを出そうとしている。</li> <li>・曲面の外観により熱対流を緩和するなどデザインから周辺への配慮が見られる。壁面緑化も街並みのアクセントとなっている。</li> <li>・壁面が曲面の形状を為していること、またルーバーが設置されることで、周辺への風害を抑制している。このように、建物全体のファサード構成によって環境配慮を実現した事例は、今後の環境配慮手法として手本となろう。</li> <li>・特徴的な外観。アクティブな梅田茶屋町らしい。</li> <li>・エコシリンダー。</li> </ul>	4.6 (3.1)	
③取組姿勢		平均点 (平均評価点)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主の環境配慮への積極的な取組姿勢が窺えるか。 また、その取組姿勢が、他の建築主の規範となりうるか</li> <li>・ハチの取組はおもしろい。</li> <li>・技術展示をかねる発想が現実的。</li> <li>・ZEBを掲げるなど地域のモデルをめざすという姿勢が明確。</li> <li>・種々の環境配慮の取組だけでなく、前ビルで実施していたビーガーデンを継続してカフェから見える場所に設置し、自然との共生の見える化を図るなど環境に対する意識が各所に表れている。</li> <li>・建物所有者のビジネス領域を活かし、エネルギーの多段階利用に取り組んでおり積極的取り組みが窺える。</li> <li>・NPO活動梅田ミツバチプロジェクトの拠点形成。</li> </ul>	4.8 (3.2)	
合計	14.4	平均評価点
		9.6 / 10
		C

※ A+B+C が評価点の合計(30点満点)となる。

評価点の合計 25.8